



## 東環 大垣西IC～養老JCT 開通後 6ヶ月



平成25年3月25日  
国土交通省中部地方整備局  
岐阜国道事務所  
NEXCO 中日本  
名古屋支社

# 東海環状自動車道 大垣西IC～養老JCT 開通後6ヶ月間の利用状況と整備効果について

## 1. 概要

東海環状自動車道 大垣西IC～養老JCTが平成24年9月15日(土)に開通しました。  
今回、開通後6ヶ月間の利用状況と整備効果をとりとめましたのでお知らせします。

- 東海環状道（開通区間）の6ヶ月間の利用台数は延べ約40万台。  
1日あたりでは平日約2,100台、休日約2,500台。  
3月の利用台数は2月と比べて約5%増加。
- 並行する国道258号では、平均速度が改善し、定時性が向上しました。
- 物流事業者からは、出発時間を20分程度遅らせることができるようになったという声がありました。
- [出店事例] チェーンストアG社は、東海環状道西回りの開通前から、沿線に店舗を集中的に展開しており、地域の活性化につながっています。
- 観光関係者からは、関西方面や愛知県方面から観光目的の来訪者が増加したという声がありました。

## 2. 資料

資料1:開通区間の利用状況(春に向けて交通量が増加!)

資料2:東海環状道の開通により並行する国道258号の速度が改善!

資料3:東海環状道が輸送の定時制に貢献!

資料4:東海環状道の開通前からチェーンストアを展開!

資料5:観光シーズンの休日交通に貢献!

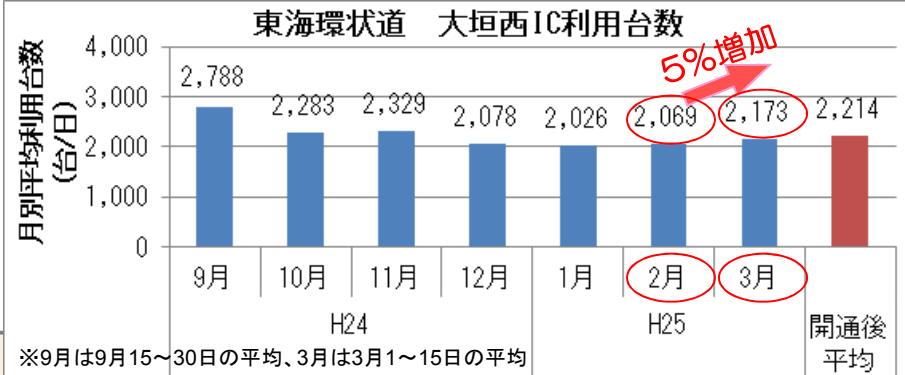
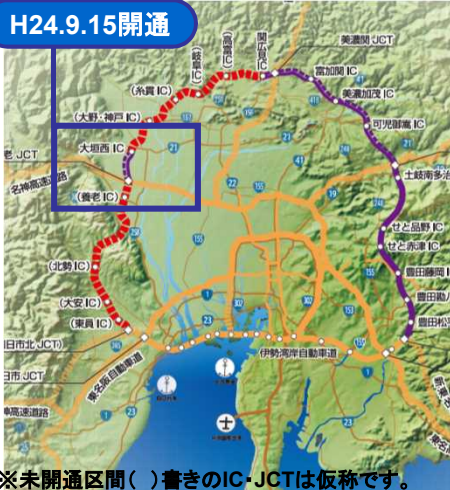
参考:東海環状自動車道 西回り区間(岐阜県内) 事業進捗状況

同時発表（資料配布）	中部地方整備局記者クラブ、中部経済産業記者会、愛知県政記者クラブ 岐阜県政記者クラブ、大垣市役所市政・経済記者クラブ
お問い合わせ先	岐阜国道事務所 副所長 中嶋 弘 調査課長 坂川 昌義 Tel.058-271-9811 Fax.058-271-3175 中日本高速道路株式会社 名古屋支社広報・CSチーム Tel.052-222-1183（直通）

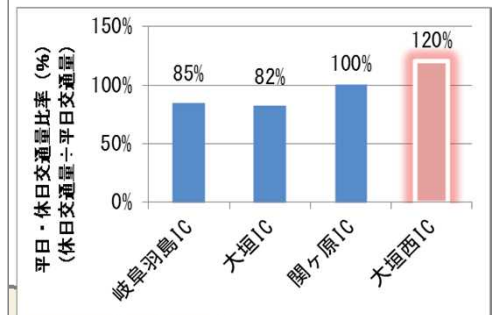
道路の異常を発見したら・・・道路緊急ダイヤル#9910（24時間受付）

- 東海環状自動車道（以下：「東海環状道」という）の今回開通区間の開通後6ヶ月間の交通量は、延べ約40万台、平均交通量は全日約2,200台/日（平日2,100台/日、休日2,500台/日）でした。
- 2月から3月にかけて、交通量が約5%増加しました。
- 休日交通が平日交通の約1.2倍であり、周辺他ICと比較しても休日の利用率が高い状況です。

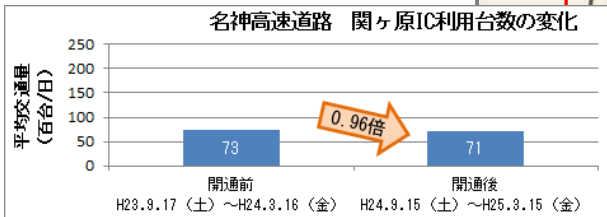
H24.9.15開通



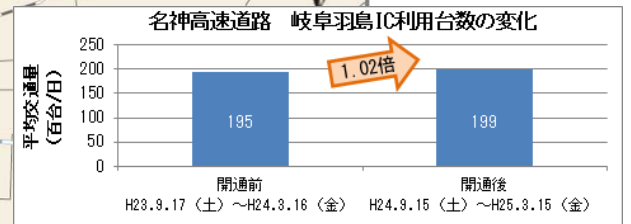
周辺ICと比較すると休日の利用率が高い！



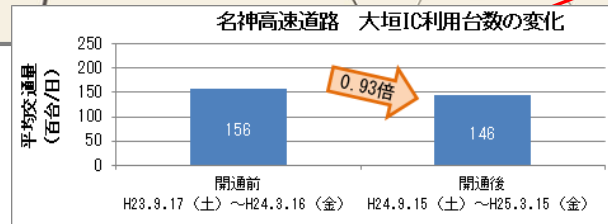
至滋賀県



至各務原



至滋賀県



※上記数値は、各ICの出入り交通量を示しています。  
 ※記載の交通量は、交通量調査による数値を百台単位に四捨五入したものです。  
 ※名神高速、東海環状道のグラフ内の数値は、各ICの出入り交通量データです。  
 中日本高速道路データ 調査時間(0:00～24:00)です。  
 ※休日には、年末年始を含みます。(12月29日～1月3日)

- 東海環状道の開通により、**並行する国道258号の平均速度が改善**しました。
- 例えば、国道258号楽田町交差点から伝馬町交差点の間の時間帯による速度のばらつきが、**3分の1減少し、定時性が向上**しました。
- また、渋滞の原因となる1時間の平均旅行速度が10km/hに満たない激しい混雑が、2日に1回から21日に1回と**10分の1になりました**。

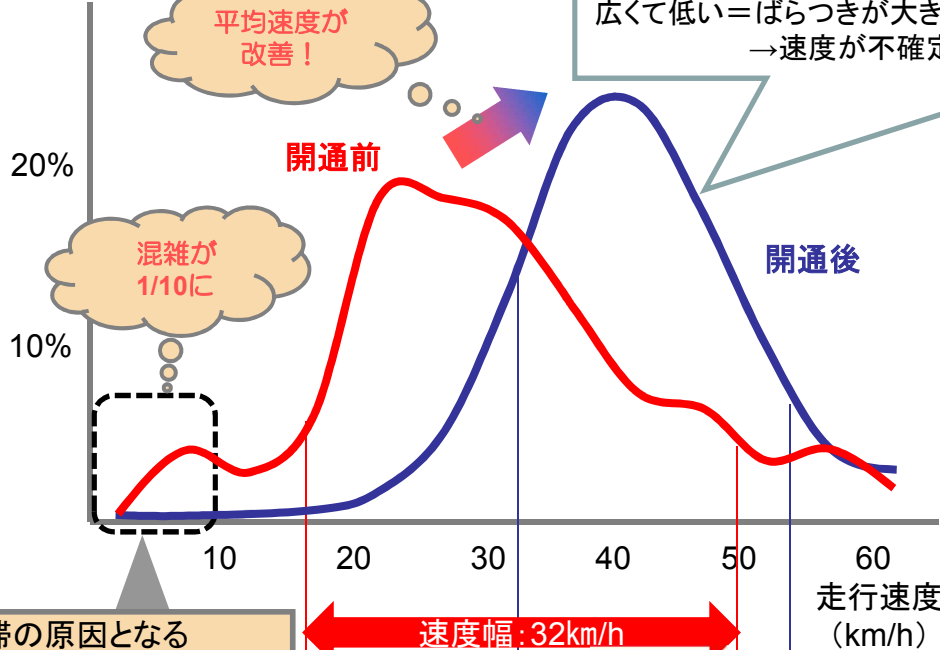
## 国道258号楽田町⇒伝馬町の速度分布の変化

【グラフの見方：グラフの幅と高さ】

狭くて高い＝ばらつきが小さい  
→いつも同じ速度で走れる  
広くて低い＝ばらつきが大きい  
→速度が不確定



頻度分布



渋滞の原因となる  
速度が10km/hに満たない  
時間帯の頻度

開通前: 4.2% (2日に1回)

開通後: 0.4% (21日に1回)

速度幅: 32km/h  
開通前のばらつき  
18~50km/h※

速度幅: 21km/h  
開通後のばらつき  
32~53km/h※

1/3減少し、  
定時性向上

データ：供用前(2010年9月1日~11月30日)、供用後(2012年9月16日~11月30日)の  
昼間12時間の旅行速度の変化を民間プローブデータにより算出した結果です。

※速度のばらつき: 上位・下位10%を除いた速度幅

- 物流事業者からは、大垣市内の交通が混乱した際は、市内の移動でも高速道路を使うという声がありました。また、渋滞していれば高速道路を使えばよいので、**出発時間を20分程度遅らせることができた**という声がありました。
- 国道21号熊野交差点から名神高速道路(大垣IC)への所要時間は、平均で変化はないものの、毎日通る人が**月1回程度の確率で遭遇する渋滞※時の所要時間が8分短縮**しました。

※5%の確率で遭遇する激しい渋滞



## 東海環状道開通前後の意識変化のイメージ

開通前

国道258号が渋滞したら普段より20分くらい余計にかかるので、名神に乗る(大垣ICに着く)37分くらい前には熊野交差点に着けるようには出なくては...

出発時間を  
20分程度遅らせる  
効果

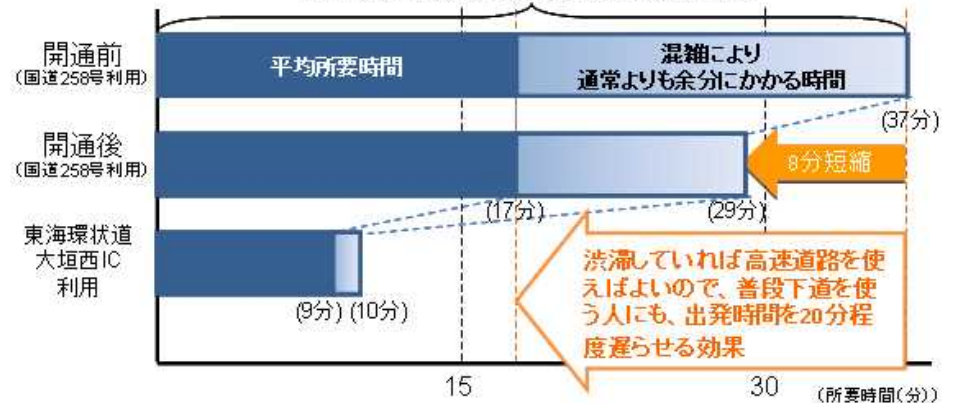
開通後

普段は大垣ICまで下道を使いますが、渋滞していれば大垣西ICを使えばよいので、いつもどおりの時間(大垣ICに着く)17分くらい前に熊野交差点に着くようになればよくなりました

※池田町・揖斐川町方面からくるドライバー

## 国道21号熊野交差点⇒大垣ICの所要時間の変化

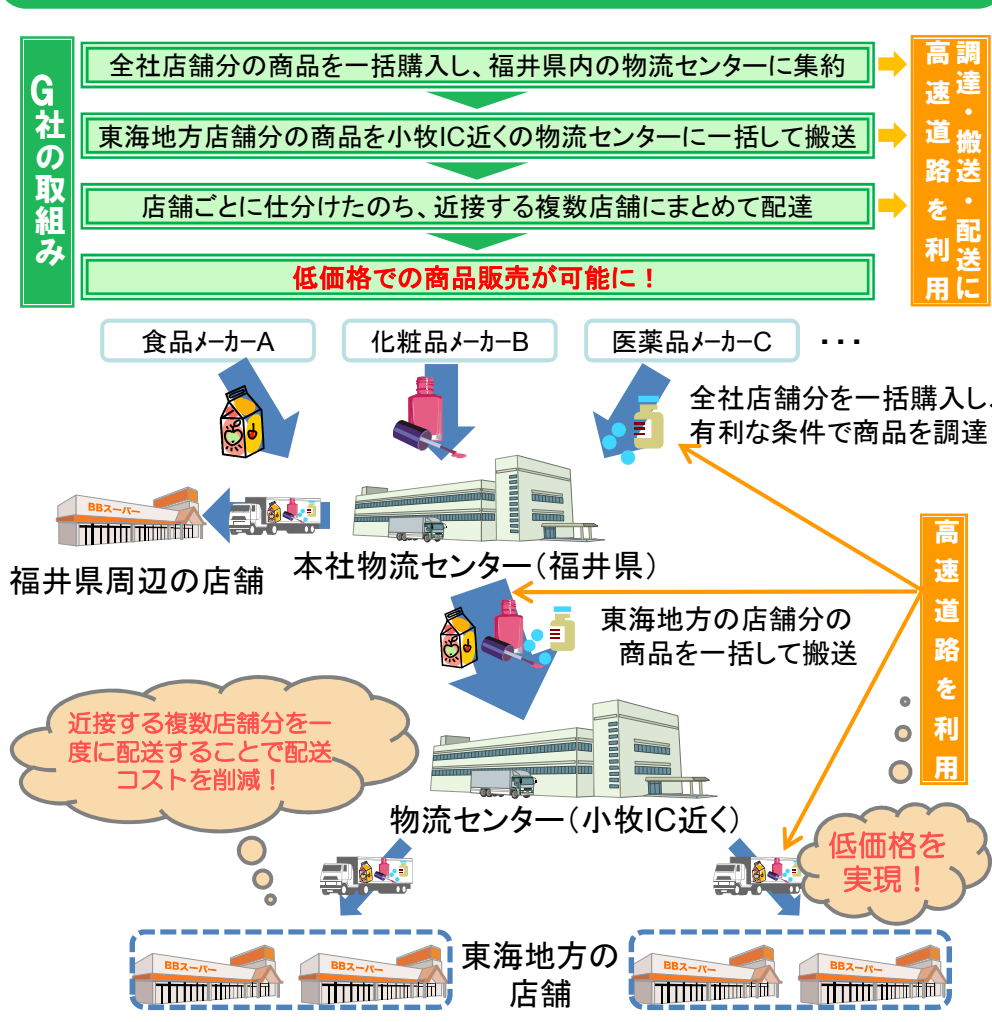
月1回程度の頻度で遭遇する混雑時の所要時間



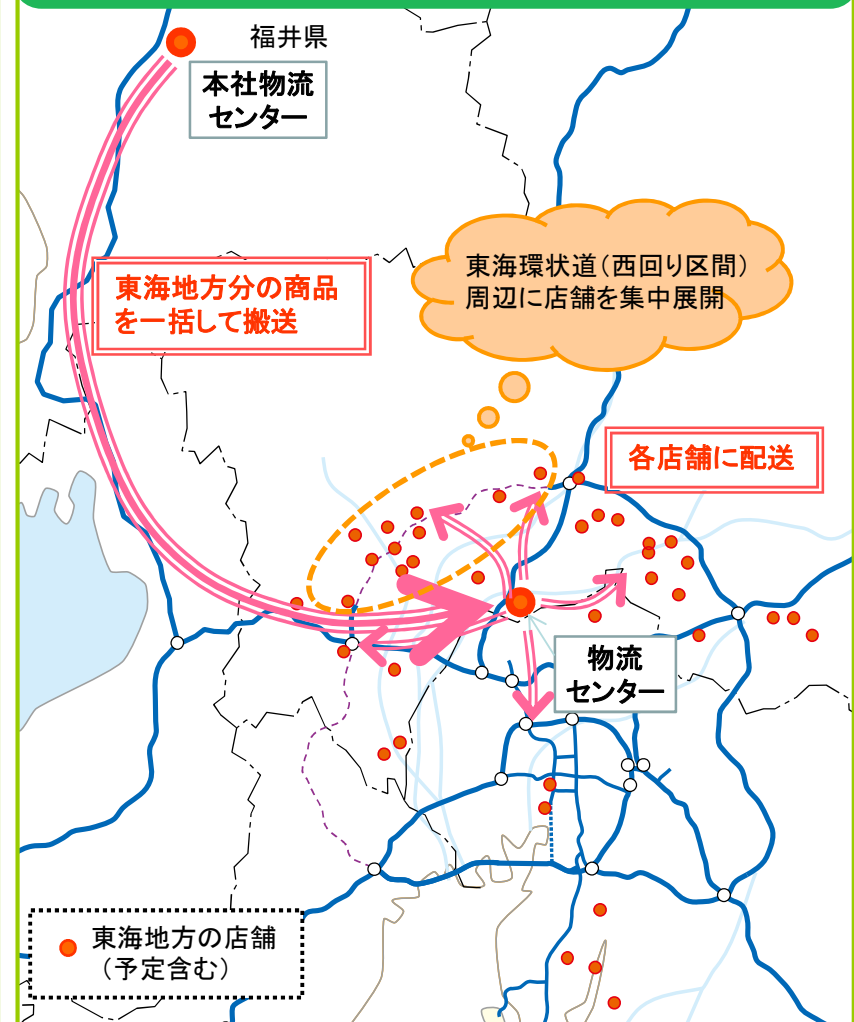
データ: 供用前(2010年9月1日~11月30日)、供用後(2012年9月16日~11月30日)の昼間12時間の旅行速度の変化を民間プローブデータにより算出した結果です。

- 福井県に本拠を置くチェーンストアG社では、より安く皆様に生活用品を提供するために、商品の調達・物流コストの効率化に高速道路を活用し、低価格での販売を実現しています。
- 地域密着型の店舗をめざし、東海環状道(西回り区間)の開通前から、沿線に店舗を集中的に展開し、沿線地域の生活の向上や地域の活性化につながっています。

◆高速道路の活用により低価格での販売が可能に！



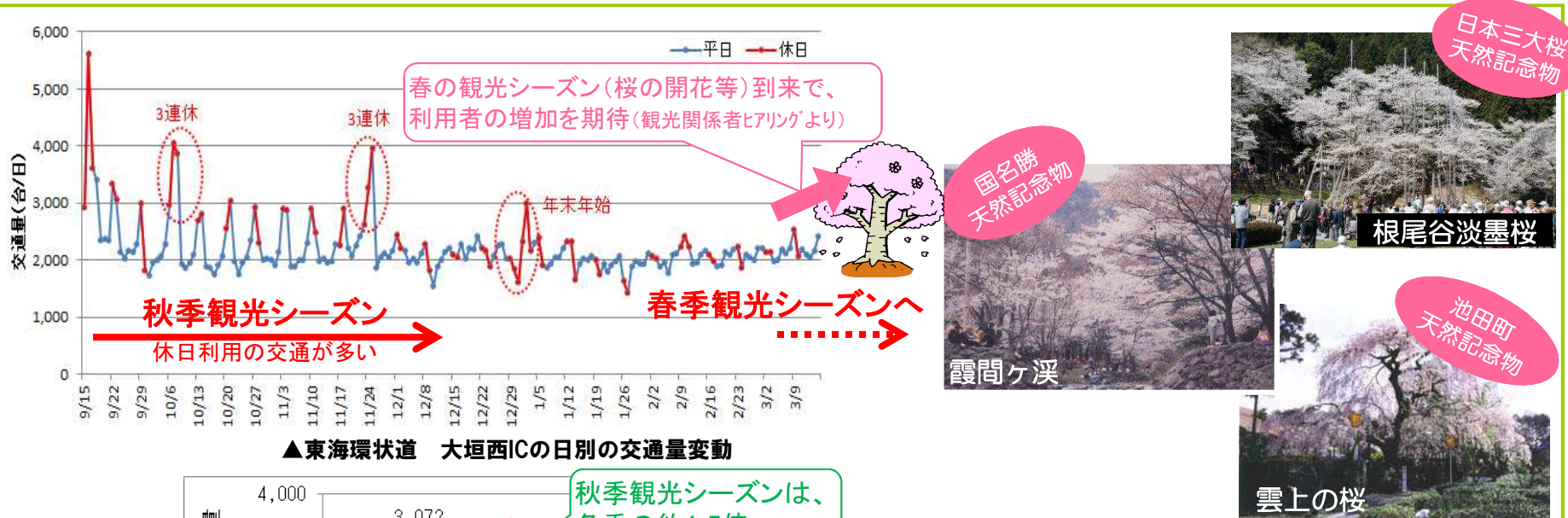
◆地域密着を目指し東海環状道周辺に店舗を展開！



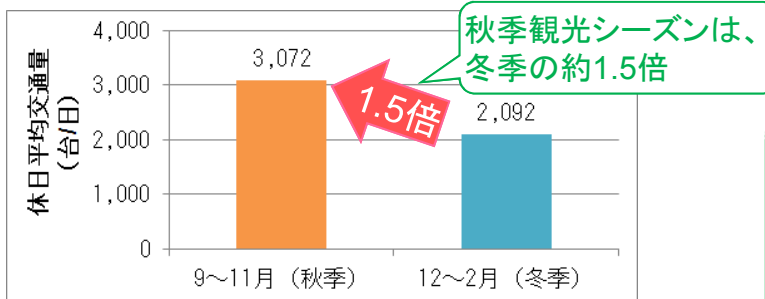
※H25.3現在 西回り沿線に11店舗出店

- 東海環状道は、9～11月の観光シーズンの休日に多く利用されました。
- 観光関係者に地域別の利用形態についてお聞きしたところ、**関西方面や愛知県方面からの来訪者が多くなった**という声がありました。
- 各観光地や観光協会では、観光マップやPR活動等において引き続きアクセス方法として大垣西ICを紹介していただいております。
- 観光地へのヒアリングでは、冬季は観光客が減少するため利用者は減少するが、**春先の桜の開花シーズンにおいて例年多くの観光客が訪れる**ため、大垣西ICの利用客の増加が期待できるのではないかと伺っております。

## 春先の桜の開花シーズンにおける観光客の利用に期待！



▲東海環状道 大垣西ICの日別の交通量変動

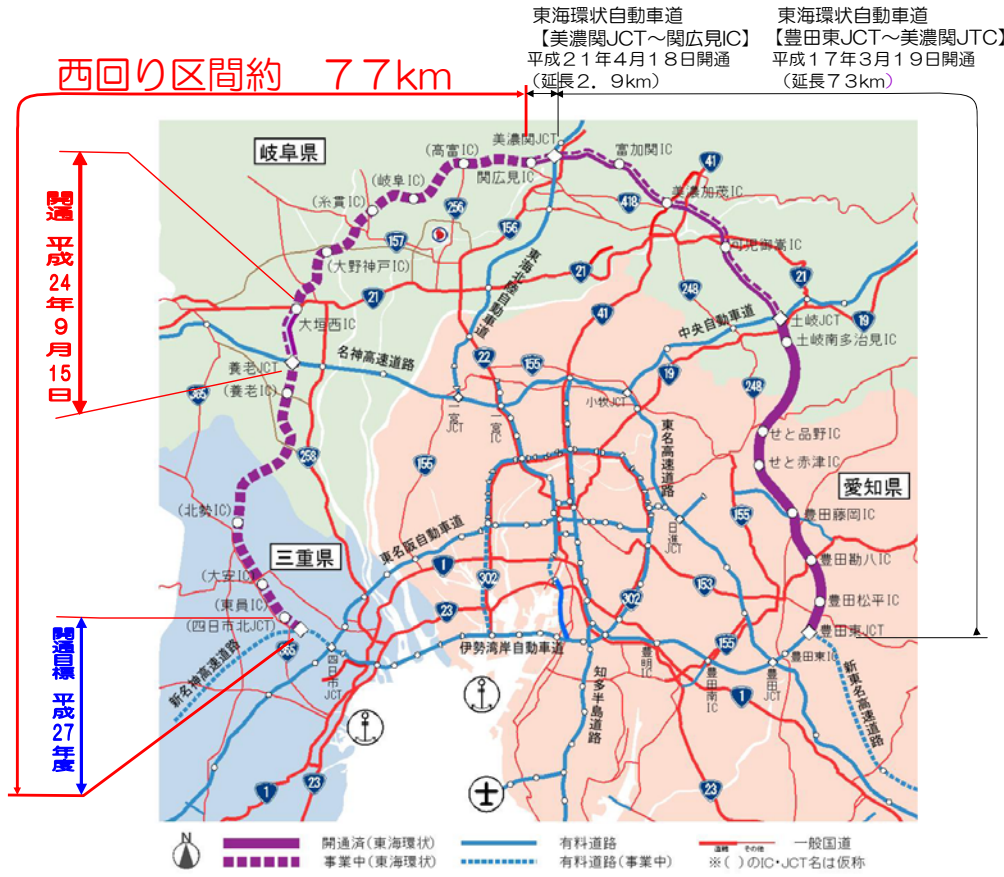


▲休日交通の比較(秋季と冬季)

## 大垣西IC周辺の観光関係者の声

- ・**関西方面や愛知方面からのアクセスが向上**し、利用者が多くなっているため**積極的なPR活動**を行いたい！
- ・**地域と道路が一体となった観光振興**による地域の活性化に期待しています！

参考資料



東海環状自動車道  
【美濃関JCT～関広見IC】  
平成21年4月18日開通  
(延長2.9km)

東海環状自動車道  
【豊田東JCT～美濃関JCT】  
平成17年3月19日開通  
(延長7.3km)

## 各区間の事業進捗状況

- 美濃関JCT** ◆ 東海北陸自動車道  
平成21年4月18日開通
- 関広見IC** ● ※ 着色部分まで進捗  
調査設計 用地取得 工事  
関市、岐阜市、山梨市内で、用地取得を実施中です。本体工事に着手しました。
- (高富IC)** ● 調査設計 用地取得 工事  
測量・地質調査及び設計を実施中です。
- (岐阜IC)** ● 調査設計 用地取得 工事  
測量・地質調査及び設計を実施中です。
- (糸貫IC)** ● 調査設計 用地取得 工事  
測量・地質調査及び設計を実施中です。用地幅杭設置し、用地調査中です。
- (大野・神戸IC)** ● 調査設計 用地取得 工事  
用地取得を実施中です。橋梁の下部工事を施工中です。
- 大垣西IC** ● 平成24年9月15日 開通  
本線が開通し、引き続き側道等の周辺整備を実施中です。
- 養老JCT** ◆ 名神高速道路  
調査設計 用地取得 工事  
用地取得を実施中です。
- (養老IC)** ● 調査設計 用地取得 工事  
測量・地質調査及び設計を実施中です。

